

(特非) Little Bees International

ケニア共和国・コロゴッチョスラムの6つのコミュニティスクールとの連携を中心にした行動変容による生態系の回復及び循環型社会の形成とポスト愛知目標の達成を目指した総合的な生物多様性保全活動

活動地域  ケニア

環境授業で、環境衛生ポスターをつくって実践

課 題

コロゴッチョは、ナイロビ川の河川敷という恵まれた自然環境が、長らく不適切な廃棄物管理から川にはゴミがあふれ環境汚染が進み生物多様性が危機的な状況にある。

目 標

学校を中心とした行動変容をコミュニティに広げること、コミュニティの規律や治安を向上させ、緑のコミュニティとして住民が健やかに暮らせる地域の創出を目指す。



今後の展望

学校間の交流が進むにつれ子どもたちの活気が増し、生活態度も向上している。ナイロビ川河川敷の生物多様性の保存・回復を目指しノウサギと蜂の飼育と活用を進め地域住民と連携も深め活動のうねりを生み出したい。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

- 学校間で協働で定期的に環境授業を行い、子どもたちの行動変容を促した
- 植樹活動に毎回80人以上が参加。1,200本以上を河川敷に植え、約2.4トンの温室効果ガスを吸収した
- ノウサギを三つの学校で20匹以上、養蜂箱を河川敷の3か所に設置
- “Mottainai”環境セミナーを実施し、250人以上の住民が参加
- リサイクルワークショップにHIV陽性、シングルマザーを中心に40人以上の女性が参加
- 国連気候変動枠組み条約のオブザーバー団体に認可され国際的議論への参加が促進



ナイロビ川河川敷での植樹活動

子どもたちの学校の欠席率

10%改善

植樹活動

約1,200本

今年度計画の達成度

80%

目標達成度

30%

苦勞した点と工夫した点

苦勞した点

“子どもたちが変われば大人も変わる”を期待しているが、社会経済的脆弱性から子どもたちが将来に希望を持ちづらいつつあった。

工夫した点

スラムの社会的脆弱性が子どもたちの意欲を阻害していたが、地域の学校間での協働を進めることで支え合い意欲の向上につながった。

〒116-0014

東京都荒川区東日暮里6-40-22

電話：03-3805-5548

E-mail：littlebees@littlebeesinternational.org

HP：https://www.littlebeesinternational.org/

